

良質な飼料を生産しましょう!!

稲WCS・飼料用とうもろこしは、水田の有効活用と飼料自給率向上を図る上で重要な作物であり、畜産農家の経営安定のための飼料として利用され、給与した家畜からおいしい牛乳や牛肉が生産されます。



岡山県では、稲WCS・飼料用とうもろこし生産利用拡大に向けて、飼料品質向上の取組を行っています!

飼料品質向上の取組の内容

岡山県では、ほ場の調査を行い、生産情報を収集しています。収集した情報は地域の関係機関と共有し、技術指導に活用しています。



管理の良いほ場



適切な管理



管理の悪いほ場



雑草が繁茂



ぬかるんでいる



倒伏

管理が悪い



雑草や泥の混入、過剰施肥等による倒伏などは、飼料の品質を低下させます。良質な飼料を生産するには、適切な栽培管理が必要です。

栽培のポイント
雑草防除の徹底
収穫時期に合わせた早期落水
適切な肥培管理

栽培技術について、詳しくは県民局（畜産班・農業普及指導センター）、農協等にお問い合わせください。

◎主な飼料作物等の10アール当たり助成内容 (単位：円/10a)

作物	水田活用の直接支払交付金		交付金計
	戦略作物 助成	産地交付金等 (県全体での対象のみ記載)	
飼料用米	収量に応じ、 55,000～ 105,000	① 3年以上の複数年契約 6,000 ※令和2,3年産からの継続分のみ対象 ② 大規模に取り組む担い手(※1)に 助成(目安) ア) 1ha以上3ha未満の作付 4,000 イ) 3ha以上5ha未満の作付 5,000 ウ) 5ha以上の作付 7,500 ③ 耕畜連携助成(わら利用※2) 6,500(目安) ☆生産性向上のための取組を行うこと (取組内容：多収品種の導入、不耕起田植技術、 排水対策、育苗・移植作業の省力化、土づくり、 肥料の低コスト化、省力化、農薬の低コスト化、 省力化、立毛乾燥、担い手が行う取組、集積・団 地化、施設・機械の共同利用、収穫・流通体制の 改善、県内流通等)	①～③の取組をすべて 行う場合、71,500～ 125,000(目安) ※①～③の取組の有 無によって合計金額 が変わります。①～ ③の組み合わせは自 由です。
WCS用稲	80,000	① 耕畜連携助成(資源循環※3) 6,500(目安)	①の取組を行う場合、 86,500(目安)
飼料作物 (飼料用と うもろこし を含む)	35,000	① 耕畜連携助成(資源循環)または、 (水田放牧※4) 6,500(目安) ② 子実用とうもろこし(イヤコーン を含む)について、「水田農業高収 益化推進計画」に位置付けられた場 合、10,000	①の取組を行う場合、 41,500(目安) ①、②の取組を行う 場合、51,500(目安)

※国の予算配分で減額されます

- ※1 認定農業者、集落営農組織、認定新規就農者、人・農地プランにおける中心的経営体
- ※2 利用供給協定又は自家利用計画に基づき実施する飼料用米生産ほ場の稲わら利用の取組
- ※3 利用供給協定に基づき実施する水田で生産された粗飼料作物等の供給を受けた家畜の排せつ物から生産された堆肥を粗飼料作物等を作付けする又は作付けした水田に施肥する取組(堆肥の自家利用の取組は対象外)
- ※4 利用供給協定又は自家利用計画に基づき実施する飼料作物の作付水田における牛の放牧の取組

交付金の単価は、今後変更になる場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。詳しくは、地域農業再生協議会にお問い合わせください。